

令和6年5月27日からの大雨による被害状況等について（第1報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 気象庁発表（5/28 05:00 時点）

- 前線を伴った低気圧が東シナ海にあり、29日にかけて西日本から東日本の太平洋側を東へ進む。低気圧や前線に向かって日本の南の海上から暖かく湿った空気が流れ込むため、大気の状態が非常に不安定となる見込み。
- 西日本を中心に激しい雨が降っている。南西諸島や西日本では28日、東日本や東北地方では29日にかけて、雷を伴った非常に激しい雨が降り、太平洋側を中心に大雨となる所がある。特に、鹿児島県、宮崎県、徳島県及び高知県では28日日中に、岐阜県、静岡県及び愛知県では28日午後、線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性がある。
- 土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に嚴重に警戒。落雷や竜巻などの激しい突風に注意。
- 強い台風第1号は、フィリピンの東にあって発達しながら北東へ進んでいる。29日には沖縄県の大東島地方に接近し、31日には伊豆諸島近海へ進んで、1日には日本の東で温帯低気圧になる見込み。大東島地方では29日に暴風や大しけに、伊豆諸島では30日（木）から31日にかけて大しけになるおそれがある。

2 体制等

- 警戒体制： 本省、九州運輸局、国総研
- 注意体制： 近畿地整、九州地整、気象庁

3 被害情報等

(1) 河川（5/28 5:00 時点）

- ・被害情報なし

(2) ダム（5/28 6:00 時点）

○事前放流の基準に達したダム 14 ダム

- ・事前放流を実施 7 ダム（うち、利水ダム 4）
- ・すでに事前放流の容量を確保 7 ダム（うち、利水ダム 5）

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

(3) 砂防

○土砂災害（5/28 7:00 時点）

発生情報無し

○土砂災害警戒情報（5月28日06:00現在）

1県1村に発表中（鹿児島県）

(4)道路（5/28 6:00時点）

○高速道路、有料道路、直轄国道：

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○補助国道、都道府県道：

被災による通行止め：なし

(5)鉄道（5/28 6:00時点）

○運行状況

<新幹線>

・運転を見合わせている路線：なし

・今後、運転の見合わせを予定している路線：なし

<在来線>

・運転を見合わせている路線：2事業者3路線

JR西日本：姫新線

JR九州：日南線、指宿枕崎線

・今後、運転の見合わせを予定している路線：1事業者1路線

大井川鐵道：大井川本線

(6)空港（5/27 23:00時点）

【5月27日】4便欠航（スカイマーク）

【5月28日】16便欠航予定（日本航空）

(7)海事（5/28 05:30時点）

・船舶の運航状況について、気象・海象の影響により、九州管内など
5事業者5航路において運休または一部運休中

関東 2事業者2航路（小笠原海運 東京～父島 運休

伊豆諸島開発 八丈島～青ヶ島 運休）

中部 1事業者1航路（名鉄海上観光船 伊良湖～河和
一部運休）

九州 2事業者2航路（十島村 鹿児島～十島～名瀬 運休

福岡市 小呂島～姪浜 運休）

- (9) その他：(海岸、水道、下水、住宅、公園・都市、港湾、物流・自動車、観光、海保、国土地理院) 関係の状況
- ・被害情報なし

4 国土交通省の対応

(1) 国土交通省災害対策連絡調整会議 (5/27)

(2) 記者会見等

○合同記者会見 (福岡管区気象台・九州地方整備局 5/27_14:30)

(名古屋地方気象台・中部地方整備局 5/28_10:00 (予定))

(3) ホットライン構築状況

・ホットライン：愛媛県_大洲市(被害情報無し)

(4) TEC-FORCE 等【本日2人派遣】(のべ4人・日)

○JETT：1県へ2名派遣中(鹿児島県庁2名)

(5) 災害対策用機械の出動

・派遣情報無し

5 気象庁の対応

○気象庁では気象情報等を適時に発表し、報道機関を通じて警戒を呼びかけている。

○気象庁は、28日から運用開始することとしていた、線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけを地方単位から府県単位へ絞り込む改善について、27日に前倒して運用開始し警戒を呼び掛けている。

○各地の気象台は、JETT(気象庁防災対応支援チーム)の派遣(のべ4人・日※TEC-FORCEの内数)等により警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を実施。

6 海上保安庁の対応 (5/28 05:30 時点)

○巡視船艇、航空機の即応体制確保

○航行警報 0件

○海の安全情報発出 6件(注意喚起)

[参考] 海の安全情報：広く海域利用者に対し、気象・海象の現況、気象警報・注意報の発表、台風や発達した低気圧に伴う事故防止の注意喚起等の情報を提供(テレホンサービス、インターネット、メール)

○主な被害状況等

現在まで海上における被害情報等認めず。

○その他参考事項

- ・自治体等からの支援要請等なし。
- ・当庁施設の被害なし。

以上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 箭内
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461